

令和7年度「アルコール問題対応力向上研修会」開催要領

1 目 的

令和6年の自殺者数は20,320人となり、対前年比1,517人（約7.5%）減。平成22年以降、10年連続で減少していたが、令和2年から再び増加に転じ、他の先進国と比較しても高い水準となっていた。昨年度は統計開始以降2番目に少ない数値となっている。本県においては令和6年の自殺者数の概数は379人、自殺率は19.9と全国平均を上回っており、深刻な状態が続いている。

アルコール依存症者の自殺は、依存症でない人と比較して危険性が約6倍高いと言われており、自殺対策にはアルコール依存症問題からもアプローチしていく必要がある。アルコールの問題を背景とした身体疾患等により医療機関への受診や相談を機に、適切な診断や対応及び依存症治療に繋げることができるよう、産業医及びかかりつけ医等を対象とした研修を実施し、もって自殺予防に資することを目的とする。

2 主 催 群馬県医師会及び群馬県こころの健康センター

3 研修内容等

- (1) 日 時 令和8年2月22日（日） 14:00～16:15
- (2) 場 所 群馬県庁29階 291会議室（前橋市大手町1-1-1）
- (3) 内 容
 - 14:00～14:05 挨拶及び講師紹介
 - 14:05～15:35 講演1「女性のアルコール問題」
講 師 久里浜医療センター 医師 湯本 洋介 先生
 - 15:45～16:15 講演2「アルコール依存症 ～回復者の体験談～」
講 師 AA（アルコールリクス・アノニマス）メンバー
- (4) 対象者 群馬県内の医師及び健康管理に関わる医療従事者
- (5) 定 員 50名 （※ 先着順）
- (6) 申 込 令和8年2月6日（金）までにQRコードかURL（別紙）から、
ぐんま電子申請受付システムにて申込み。定員数に達し次第、締め切る。

4 その他

「日医認定産業医制度：生涯専門（メンタルヘルス対策）」に申請する。